

いないいないばあ

— 平成30年 夏号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託
富山県立乳児院
富山市牛島本町2丁目1番38号
電話 076-432-8137
FAX 076-432-8238

思い出の遠足

みんなの思い出 七夕の集い

7月6日に1日早い七夕の集いをしました。朝から、お似合いの甚平に着替えた子どもたちはウキウキ♪

あいにくの雨で室内の遊びにはなりましたが、“お面屋さん”“魚釣りゲーム”“水ヨーヨー釣り”“たべもの屋さん”などの縁日屋台が並びました。笑顔いっぱいの子も達、職員に加えボランティアさん達や14歳の挑戦中の中学生たちも一緒になって、賑やかに会場の熱気を感じながら遊びました。

楽しんでいる子どもたちの近くには願いごとを書いた青笹が飾られて『願いよ、届け』と祈っていました。



5月のある日、おそろいのリュックを背負った2歳児さん3名は、大島絵本館にお出かけしました。入口の職員さんに「こんにちは」とペコリと挨拶もでき、カラフルな建物の中をずんずん入って行き沢山の絵本の中を通ると、ニコちゃんマグちゃんクラブに到着です。この日は、十四歳の挑戦で活躍中の中学生のおねえさんや絵本館のスタッフの読み聞かせを楽しくゆっくりと聞くことができました。



その後は、職員と一緒に木製ままごとセットや絵合わせをして遊んだり、好きな絵本を選んでじっくりと見たりと様々なことに楽しんでいました。そろそろお昼が近づいてきました。館内のレストランで食事をします。お子様ランチ、カレーライスと自分が食べたいものを選びました。かなりのボリュームがありました。3人のお皿はピッカピカになりました。



最後にお留守番のお友だちにお土産の絵本やパズルを買いました。帰りには絵本館のスタッフにお礼を言ってバイバイ！



管理栄養士からのお知らせ

食品衛生月間

8月は食品衛生月間です。食品を衛生的に扱って食中毒を予防しましょう。厚生労働省は食中毒予防の三原則として、「つけない・ふやさない・やっつける」と謳っています。菌の中には腸炎ビブリオがあります。海水中に存在しており、海水温が高くなる夏場では、魚介類に付着していることがあります。菌が大量に増殖した刺身などをたべると、食べから3〜12時間で腹痛や下痢を引き起こします。

近年ではこの菌は激減していますが、釣ってきた魚や長時間常温に放置された魚には菌が付着している恐れがあります。鮮魚は低温（4℃以下）で保管し、真水で洗いましょ。また塩分の多い食品に触れると菌が増殖しやすいため他の食品と分けて保管します。取扱いに注意して食中毒を予防しましょう。



行事

9月
運動会



10月
秋の遠足



4月

- 稲吉 庸子さん (東京都)
- 打田 香織さん (富山県)
- 武田 由里子さん (富山県)
- 寺井 恵里さん (富山県)
- 沖田 莉香子さん (東京都)
- 山下 さちさん (東京都)
- 稲吉 庸子さん (東京都)

● 三枝 沙織さん (東京都)

- 安藤 綾子さん (東京都)
- 赤羽 祐美さん (東京都)
- 小竹 倫世さん (富山県)
- 中町 加奈子さん (富山県)
- 芹田 一信・志津さん (富山県)
- 三枝 沙織さん (東京都)
- 木村 明日美さん (東京都)



7月

- 橋本 恵美さん (富山県)
- 金光 麻衣さん (埼玉県)
- 佐々木 英理さん (秋田県)
- 上野 真由美さん (千葉県)
- 水越 有紀さん (東京都)
- 門司 一徹さん (東京都)
- よしだ医院
院長 吉田 誠さん (富山県)



「家庭がはぐくむ笑顔」

里親家庭の子育てについて、里親さんの言葉で記していただきました。

● その19

Aちゃんが我が家にやって来て2年9ヶ月が経ちました。相変わらず、毎日元気に明るく暮らしています。思春期真っ只中になり、時々私たちにグサツグサツと突き刺さるような言葉や態度もみせます。こちらもつい感情的になって、言い返したり、落ち込んだりします。でも冷静になって考えると、「Aちゃんが何の遠慮もせずに、思いのままを私たちにぶつけられる。そんな自己主張をしつかりできるようになったんだなあ。」と成長ぶりを振り返ったりします。

「たかが2年9ヶ月、されど2年9ヶ月」と思う場面も沢山あります。自分の考えを持ち、行動する面も出てきた反面、我が家に来た時から直してほしい悪い癖は全く直りません。「電気、消してよー。つけっぱなしだよ」等毎日家の中でAちゃんの後を追ってはグチグチ言い続けています。こういう時は全然変わってないなあと思います。

ところが我が家以外では、かなり評価してもらっています。担任の先生からは、「自分から挨拶したり、用事を聞いてくれたり、毎日学校生活を楽しくしている様子ですよ」と聞いています。またバイト先でも頼られているようです。外の世界でAちゃんらしく、力を存分に発揮できるまでに成長しました。

私はAちゃんに愛情を与えてあげられるどころか、慌ただしい毎日の中で、Aちゃんから明るさや前向きに歩



里親制度普及啓発ラジオ
「広めよう里親！
心がつながれば家族」
を放送します。

～放送内容～

- ・富山県の里親制度の紹介
- ・里親の子育て体験談 等



放送日：9月、10月毎週水曜日 放送時間：11:20～
KNB北日本放送「とれたてワイド朝生！」内
AM738kHz/FM90.2MHz

里親制度、ラジオ放送についてのお問い合わせ先

富山県里親支援機関事務局 (富山県立乳児院内)
TEL076-432-8137 (平日9時～16時)

富山県立乳児院病児保育室『おひさま』は
体調不良のお子様をお父さんお母さんに代わって、家庭的な雰囲気の中で保育します。

～富山県立乳児院
“病児保育室『おひさま』だより”～



「元気にな～れ!!!」

この夏は連日猛暑が続きましたね。今は夏の疲れから何かと体調を崩しやすい時期です。

子どもは自分で症状を訴えることが難しいので体調の変化を見逃さない様に注意しましょう。



スタッフ日誌より

- 利用者のお母さんから「病児保育を利用した時に会社から利用料の補助がありました。」というお話を伺いました。
- 子育て中でも働きやすい環境を提供する子育て支援企業が増え、県内でも福利厚生として病児保育利用料金の補助をする企業もあります。
- 家庭と仕事を両立しながら安心して子育てできる環境が整い、今後も社会全体として子育て支援の取り組みが増えていけばいいですね。